

日本建築学会シンポジウム

今後の建築教育の方向－国際化と建築士資格制度変更

主催：日本建築学会全国建築系大学教育連絡協議会

日時：2019年2月4日（月）15：00～18：00

会場：建築会館ホール

定員：150名（定員に達し次第締切）

参加料(資料代含む)：会員1,000円、会員外3,000円、学生1,000円

2018年6月5日付けで、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（公社）日本建築家協会から自民党建築設計議員連盟に「建築士資格制度の改善に関する共同提案」が行われた。これに対して、日本建築学会は、建築士資格取得に係る実務要件の合理化／実務経験期間を受験前でなく登録前とする件、実務経験の範囲の拡大について／実務要件の範囲を拡大する件、試験内容の改善について／二次試験（製図）をCAD化する件に関して、2018年9月25日付けで古谷誠章会長名による意見表明を行った。建築士資格制度の改訂は大学教育に与える影響も大きく、本件に関して広く議論を行うために本シンポジウムを企画した。また、全国建築系大学教育連絡協議会が行っている、建築教育の国際化に関する状況、就職協定に関する状況、インターンシップに関する状況に関しても合わせて報告を行い、議論を行う予定である。

司会 **山家京子**（全建教運営委員会幹事・神奈川大学）

1. 15:00～15:20 主旨説明：**古谷誠章**（日本建築学会会長・全国建築系大学教育連絡協議会会長）
2. 15:20～15:40 行政の状況：**佐々木雅也**（国土交通省 住宅局 建築指導課 企画専門官）
3. 15:40～16:00 日本の大学の建築教育の状況：**小林正美**（全建教運営委員会委員長・明治大学）
4. 16:00～16:20 国際化について：**田中友章**（建築教育の国際通用性に関わる戦略小委員会主査・明治大学）
5. 16:20～16:40 大学へのアンケート結果：**田辺新一**（全建教運営委員会幹事・早稲田大学）
6. 16:40～17:00 就職時期に関して：**田辺新一**（前掲）
7. 休憩
8. 17:15～18:00 総合討論：登壇者全員、コーディネータ：小林正美（前掲）、田辺新一（前掲）

申し込み方法・連絡先

申し込み：日本建築学会ウェブサイト「催し物・公募一覧」からお申し込みください。

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=615760>

連絡先：日本建築学会 事務局 編集グループ 内野

TEL:03-3456-2017 E-mail:uchino@aij.or.jp